

経済建設常任委員会活動報告

当委員会は、8月9日、10日に山梨県笛吹市及び北杜市を視察しました。笛吹市で観光客誘致を目的に、伝承を基に笛吹川石和鶺鴒を復活させました。7月から8月の水木土日曜日に観光客に鶺鴒体験を、また温泉街とコラボした花火大会の実施と観光振興に役立っています。本市でも那珂川・荒川を活用した観光振興に努めることが必要と思いました。北杜市においては耕作放棄地の有効活用による企業型農業参入等について研修しました。北杜市養蚕業の衰退等により、農地面積の17%が耕作放棄地となっていました。県と市農業振興公社が連携し、企業型農業の候補地としてPR。平成14年度から昨年度までに22社の企業を誘致、約500人の雇用拡大に繋げています。本市において耕作放棄地の有効活用を図った産業振興に役立てる為の参考になりました。

経済建設常任委員会 委員長 平塚 英教



笛吹市職員に鶺鴒について説明を受ける委員